

3・26
集会

強制執行阻止の署名運動宣言

成田中心部をデモ

市東さんの農地守れ、第3滑走路阻止！

780人がニュータウンをデモ(3月26日)



3月26日、私たちは成田ニュータウンの赤坂公園で全国総決起集会を行い、市東孝雄さんの農地への強制執行を阻む新たな署名運動(請求異議裁判署名)を開始することを宣言しました。集会には、動労千葉など労働者を先頭に、北海道～沖縄から780人の労農学市民が集まり、「市東さんの農地を守るぞ」「騒音下住民と連携して空港機能強化策を阻むぞ」と訴えました。

同時に、朝鮮半島で日米共同訓練を強行し、共謀罪や教育勅語の推進で、日本を「新たな戦前」に逆戻りさせようとする安倍政権の打倒を訴え、ニュータウン大通りをデモ、多くの市民と交流しました。

4・24市東さん耕作権裁判

- 4月24日(月) 午前9時 千葉市葭川(よしかわ)公園＝京成線千葉中央駅近く＝集合 千葉地裁包囲デモ
- 午前10時30分 弁論開始 601号法廷

5・25請求異議裁判(第2回)

- 5月25日(木) 午前9時 千葉市中央公園＝デモ
- 午前10時30分 弁論開始 601合法廷

横芝光町木戸台地区にも 「機能強化反対」の看板



多古～横芝光町を結ぶ県道わきに立つ木戸台地区の看板。「すごく目立つ」と通行する住民から声があがっている

2月上旬に「空港機能強化反対」の看板を立てた横芝光町・中台地区に続き、同町木戸台地区でも4月6日に「空港騒音断固反対」の看板が立ちました。住民は「意志表示はちゃんとしたい」「できてからでは遅い」と語っています。成田空港問題に関する

4者協議会（国、NAA、県、地元自治体）での「機能強化策承認」を急ぐNAAに住民の意見を突きつけることが大事です。

定例記者会見で夏目誠社長は、「一部批判の声はあるが、全体として住民の理解は進んでいる」と強弁しています。3月23日には芝山町航空博物館内に「内窓体験ハウス」を設置し、4月3日には、横芝光町に「山武地域相談センター」を開設するなど、4者協議会の早期開催にむけた「環境づくり」に必死となっています。

反対の声を形に

騒音下住民の怒りはますます拡大しています。中台地区、木戸台地区に続き、各部落で騒音地獄拡大に反対する意志を形にして示そう。

騒音拡大に怒り広がる

第3滑走路「予定地」を現地調査



宣伝カーを先頭に現地調査を行う反対同盟と支援（4月12日 多古町五辻）

反対同盟と支援連絡会議は4月12日、第3滑走路「予定地」の現地調査を行いました。天神峰を出発し、「予定地」を詳しく見て回りました。強制移転が迫られる200戸の家々。広がる畑と田、豊かな自然を見、第3滑走路による自然破壊に対して、参加者は怒りを新たにしました。反対する住民がいる事も紹介されました。

シリアへの ミサイル攻撃弾劾



直ちに抗議の闘いに決起したアメリカの人々(7日)

日米共同訓練 (朝鮮半島) による戦争策動阻止

韓国・ソングジュ現地でのサード反対集会(4月8日)



アメリカトランプ政権によるシリアへの軍事攻撃を許すことはできません。アサド政権が「化学兵器を使用した」との証拠もなく、国際法的な根拠もない中での軍事攻撃に対して、アメリカ全土をはじめ、世界で抗議の集会・デモが起きて

います。トランプ政権の狙いは、中東で地盤沈下した地位を巻き返し、アメリカの帝国主義的な利益を守る、この一点です。同時に、朝鮮半島での戦争挑発をも狙うものです。アメリカは日本、韓国を動員して、北朝鮮キムジョウン労働党委員長への「斬首作戦」なるものを強行しようとしています。シリア攻撃はこの戦争策動と一体なのです。

米軍による「サード(高高度迎撃ミサイル)配備」に反対する民主労総など韓国の労農学市民は、4月8日に、ソングジュ現地で大規模集会を開き、戦争策動と闘っています。安倍政権による参戦のめくろみを反戦の砦・三里塚が先頭になって阻止したいと思います。

「内窓体験ハウス」のデタラメ

Lden62^{デシベル}外の「谷間地域」には対策ゼロ



NAAが3月1日に開いた「内窓体験ハウス」(写真)に住民の怒りが広がっています。「寝室だけで何の防音対策になるのか」という当然の声。そしていわゆる「谷間地域」(Lden62の外側)の住民たちは、「そもそも内窓対策すら予定されていない」「何の対策もなしに50万回、20時間飛行をするのか」と怒り心頭です。

地域住民の声

成田～芝山～多古～ 横芝光

今回は多古町、芝山町の住民から意見を聞きました。「移転地区」の人が情報を提供しない政府への怒り、もう一方が深夜早朝便について話してくれました。

◆住民のことを考えない政府に怒り心頭だよ 多古町 自営業（男性）

うちは移転地区。そうなるならそうと、早めに情報を出してくれれば、やりようがあったのに、何十万もかけて家の補修をしたばかり。そこへ「空港機能強化」だ「第3滑走路計画」だと来られたんじゃない、たまったものじゃない。なぜもっと早く、明らかにしてくれなかったのか。しかも、去年の9月に4者協議会で、「住民への計画の説明」が承認され、説明会が始まったけれど、移転を強

いられる家に対して何の話もない。「蛇の生殺しがだよ。今後の生活の計画が立たない。政府はほんとうにずるい。こうやって移転補償費を安く済ませようというんだろう。騒音対策をする地域をL d e n62（時間帯等価騒音レベル）に設定しているのも裏があって、厚木や嘉手納のように裁判になった時に、「補償金を出せ」という判決が出ないように微妙な数字に設定してある。住民のことなんか何も考えてない。本当に腹がたつ。

◆深夜早朝便の延長に賛成する人間はいない 横芝光町 農業（男性）

深夜早朝便の延長はひどい。空港関係者以外、賛成する人間などいないだろう。住民の意見を無視して「空港機能強化」の旗振りをやる相川勝重町長はどうしようもない。町議会もはっきりしない。あんな態度ではだめだ。はっきりものを言わないと。森友学園問題の安倍首相の答弁に怒りがわく。どちらも同じ穴のむじなじゃないか。それをトカゲのしっぽ切りよろしく、自分だけ生き延びようとしている。安倍首相は戦争をやりがっている。危険極まりない政権だ。

4・2 団結花見会で英気を養う

三里塚第1公園で



4月2日、反対同盟は三里塚第1公園で恒例の団結花見会を行い、闘いの英気を養いました。満開には早い時期でしたが、東京、千葉、茨城からかけつけてくれた仲間と杯を酌み交わして意気投合。カラオケセットを持ち込んでの「のど自慢大会」で団結を固めました。